

2020 年 11 月 9 日

各 位

東京都新宿区西新宿八丁目 17 番 1 号
株 式 会 社 ア ド ウ ェ イ ズ
代 表 取 締 役 岡 村 陽 久
(コード番号：2489 東証マザーズ)
問い合わせ先：
上席執行役員 管理担当 田 中 庸 一
電 話 番 号 03 (5331) 6308

＜マザーズ＞投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

記

○開催状況

開催日時	2020 年 11 月 6 日（金）17:00～18:00
開催方法	オンラインによる実開催
開催場所	株式会社アドウェイズ 東京都新宿区西新宿 8-17-1
説明会資料	2021 年 3 月期 第 2 四半期決算説明会

【添付資料】

投資説明会において使用した資料

以 上

ADWAYS

**NOVEMBER 2020
PRESENTATION
MATERIAL**

NOVEMBER 6, 2020

2Q

**SECOND
QUARTER**

東証マザーズ：2489
株式会社アドウェイズ
2021年3月期第2四半期
決算説明会
2020年11月6日

代表取締役社長
岡村 陽久

目次

- 1. 第2四半期の業績 ...P.3
- 2. 事業概況 ...P.16
- 3. 補足資料 ...P.33

1 第2四半期の業績

- Chapter1 : **Second quarter results**

当第2四半期累計の業績と 前年同四半期比較

[単位：百万円]

	2021年3月期 第2四半期累計	前年同期比 2020年3月期第2四半期累計		
		実績	増減額	増減率
売上高	21,492	18,023	+3,469	+19.2%
売上総利益	3,994	2,969	+1,024	+34.5%
販管費	3,311	3,074	+237	+7.7%
営業利益	682	▲104	+787	—
経常利益	866	▲21	+888	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	591	▲227	+819	—

売上高 前年同期比 **34億69百万円の増加** (19.2%増)

営業利益 前年同期比 **7億87万円の増加** (-)

当四半期の業績と 前年同四半期・前四半期比較

[単位：百万円]

	2021年3月期 第2四半期	前年同四半期比 2020年3月期第2四半期			前四半期比 2021年3月期第1四半期		
		実績	増減額	増減率	実績	増減額	増減率
売上高	11,489	8,997	+2,492	+27.7%	10,003	+1,485	+14.9%
売上総利益	2,189	1,515	+674	+44.5%	1,804	+384	+21.3%
販管費	1,696	1,510	+185	+12.3%	1,615	+80	+5.0%
営業利益	493	4	+488	—	189	+304	+160.8%
経常利益	636	54	+582	—	229	+406	+176.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	413	39	+373	+954.4%	178	+234	+131.2%

売上高

前年同四半期比 **24億92百万円の増加** (27.7%増)

前四半期比 **14億85百万円の増加** (14.9%増)

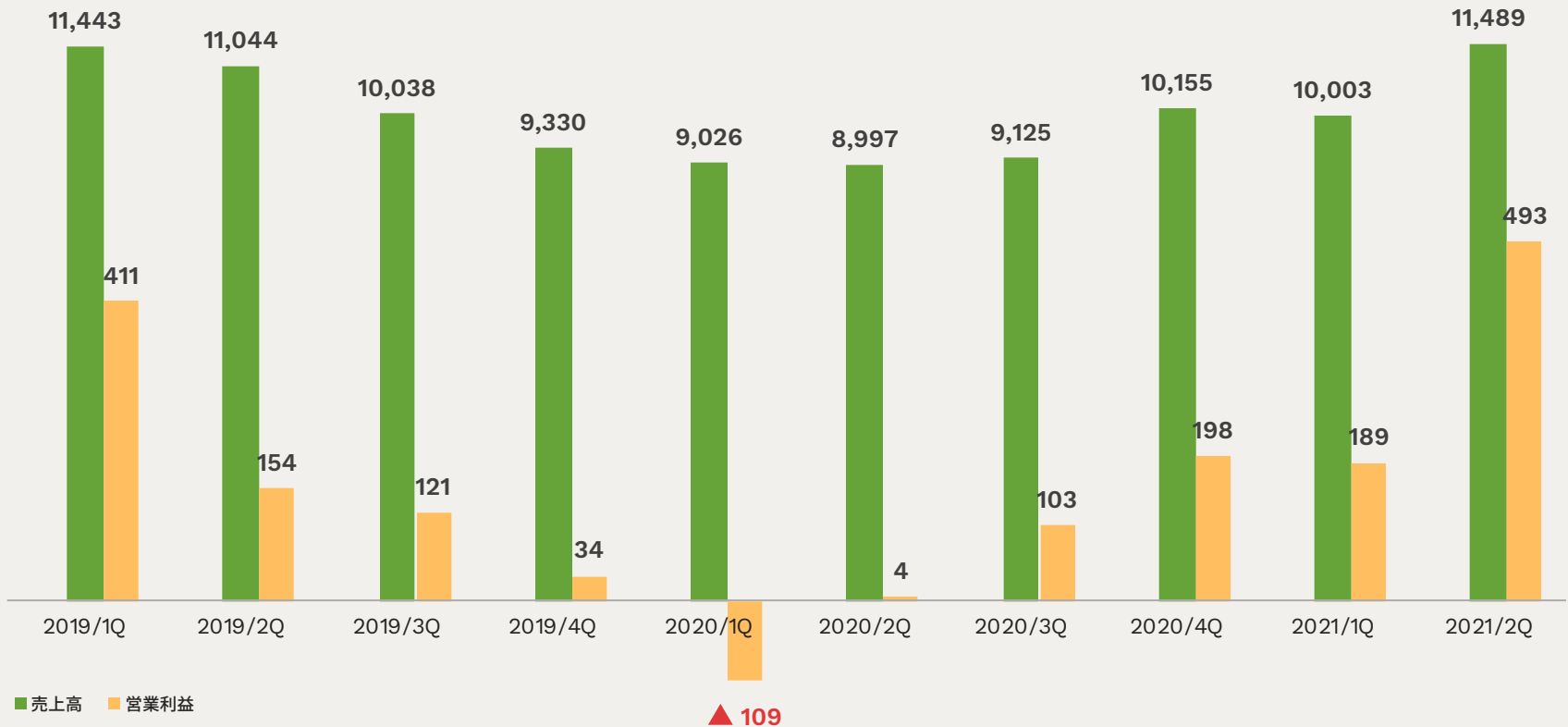
営業
利益

前年同四半期比 **4億88百万円の増加** (-)

前四半期比 **3億4百万円の増加** (160.8%増)

四半期売上高・営業利益 (2019年3月期以降)

単位：百万円



売上高 2020年3月期第2四半期以降増加傾向。

営業利益

四半期での過去最高益を更新。

2021年3月期 業績予想の修正

[単位：百万円]

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
前回発表予想	41,662	402	418	137
今回修正予想	44,355	824	1,010	525
増減額	2,692	421	591	387
増減率	6.5%	104.5%	141.5%	282.5%

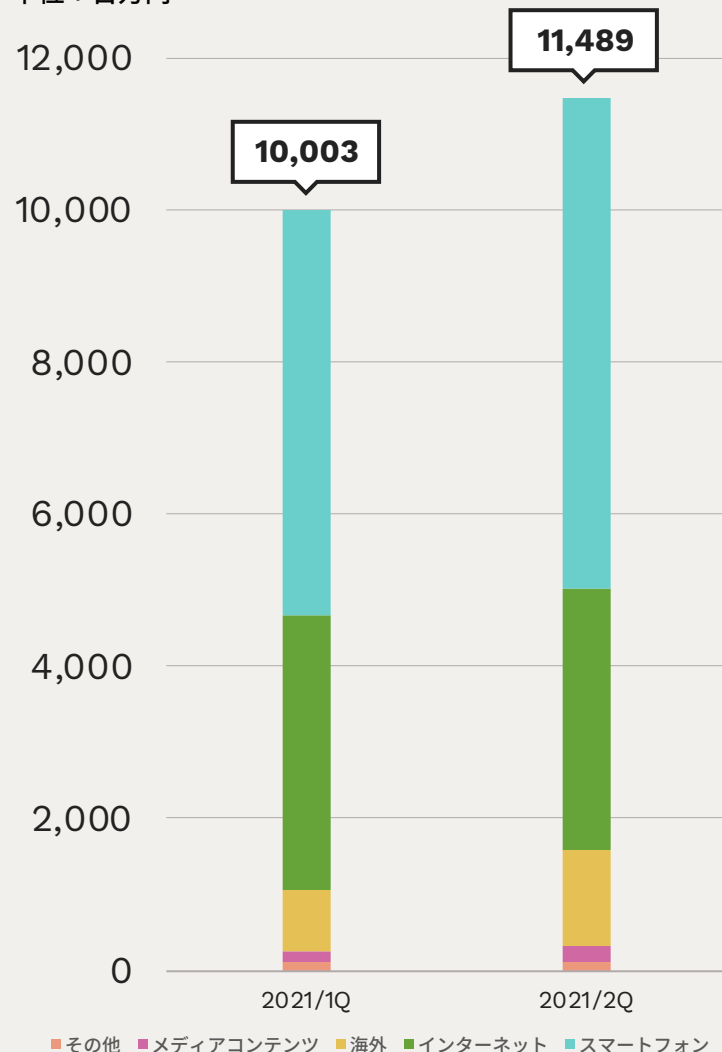
2021年3月期業績予想と実績

[単位：百万円]

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
前回発表予想	41,662	402	418	137
今回修正予想	44,355	824	1,010	525
実績	21,492	682	866	591
前回発表予想 に対する進捗率	51.6%	169.3%	207.3%	431.1%
今回修正予想 に対する進捗率	48.5%	82.8%	85.8%	112.7%

売上高の前四半期比較

単位：百万円



Copyright © Adways Inc. All Rights Reserved.

国内広告業・・・99億5百万円

前四半期比：9億69百万円増（10.8%増）

スマートフォン・・・64億58百万円

（主にアプリ広告）

前四半期比：11億51百万円増（21.7%増）

UNICORNの売上高増加に加え、一部のゲームクライアントで有力アプリのリリースなどがあり、広告費が増加。マンガアプリについても、複数のクライアントで大幅に広告費が増加。

インターネット・・・34億46百万円

（PCWeb広告及びスマートフォンWeb広告）

前四半期比：1億82百万円減（5.0%減）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、個人消費支出の減少に伴い、ローンやクレジットカードなどの金融関連ワードの検索数が減少。それに伴い金融関連商品の獲得数が減少。

海外事業・・・12億61百万円

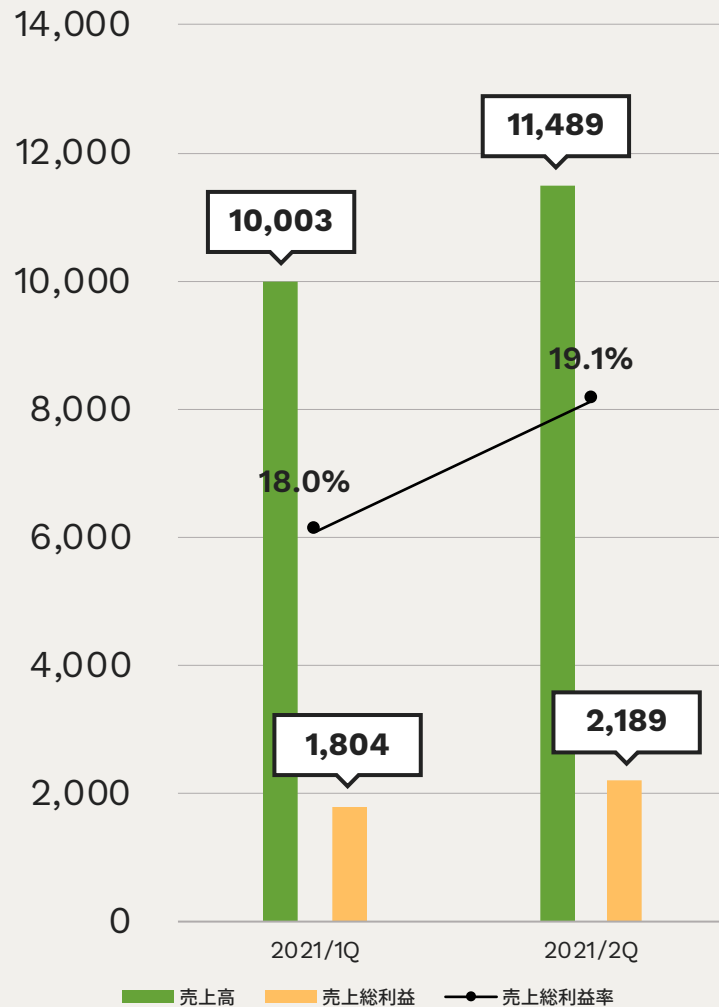
前四半期比：4億46百万円増（54.9%増）

中国クライアントの国外展開強化に伴う、グローバル広告配信により広告費が増加。越境EC事業は、国際スピード郵便が再開した事で回復。

※海外子会社の決算期は12月のため、当社グループにおける2021年3月期第2四半期会計期間の連結決算対象期間は4月～6月となります。

売上総利益の前四半期比較

単位：百万円



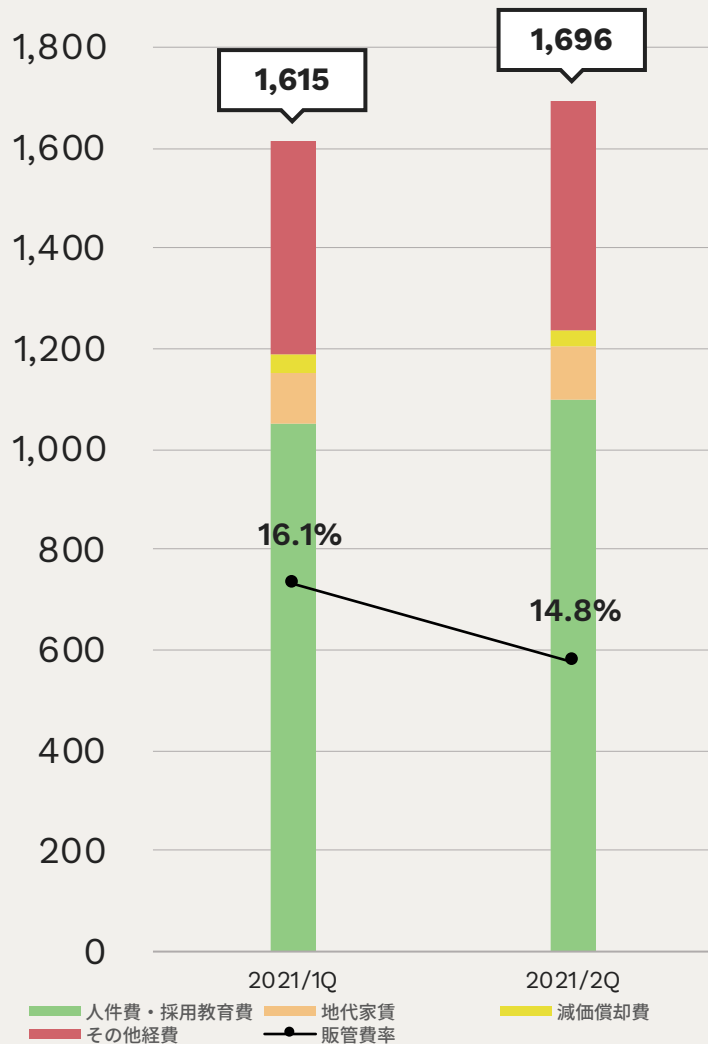
当四半期売上総利益 21億89百万円

前四半期比：3億84百万円増（21.3%増）

売上総利益率：19.1%（1.1ポイント増）

販管費の前四半期比較

単位：百万円



当四半期販管費 16億96百万円

前四半期比：80百万円増（5.0%増）

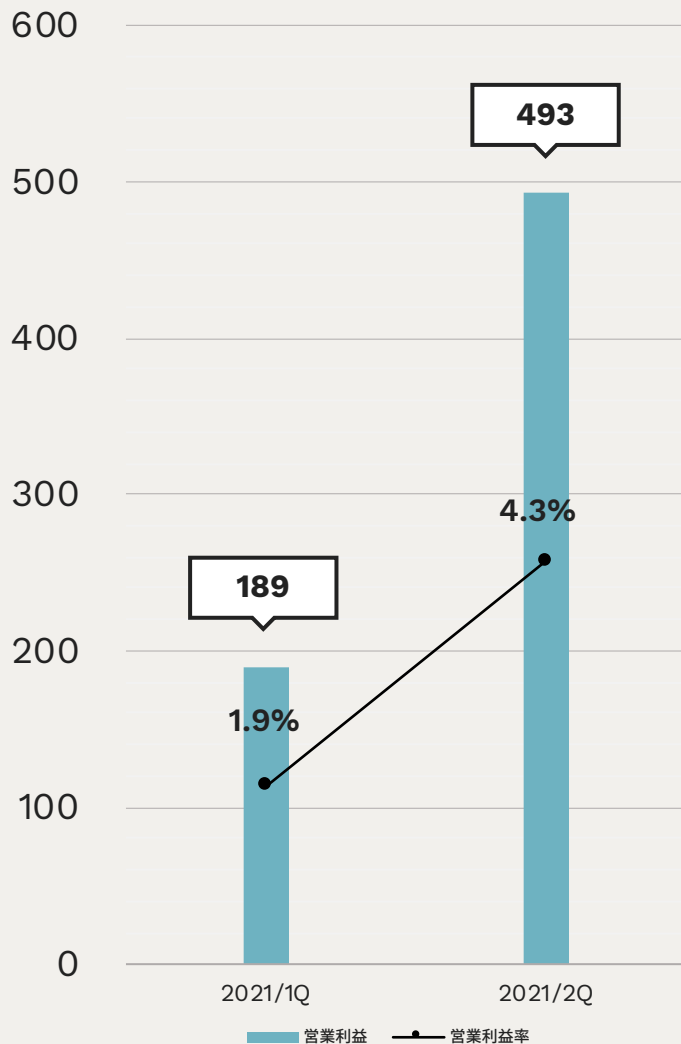
販 管 費 率：14.8%（1.4ポイント減）

主な増加要因

・ 人件費・採用教育費の増加 ：約47百万円増

営業利益の前四半期比較

単位：百万円



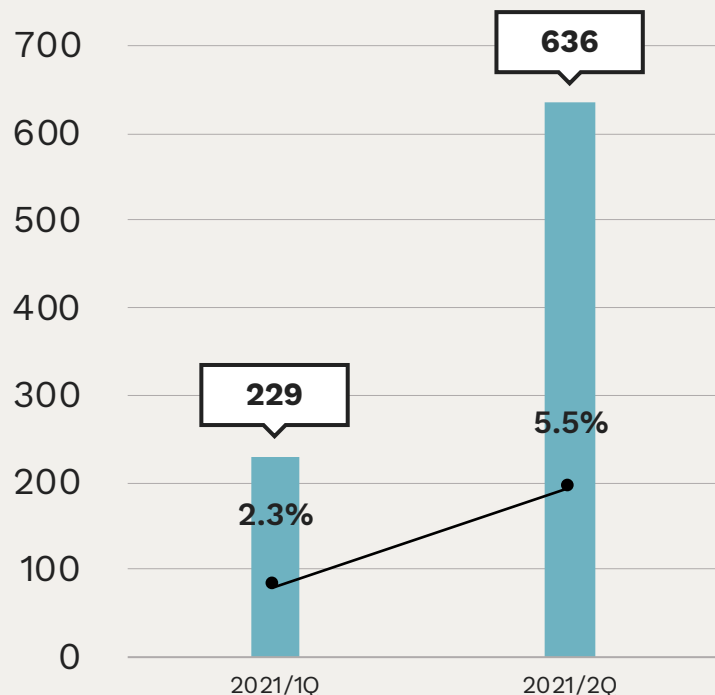
当四半期営業利益 4億93百万円

当四半期比：3億4百万円増（160.8%増）

営業利益率：4.3%（2.4ポイント増）

経常利益の 前四半期比較

単位：百万円



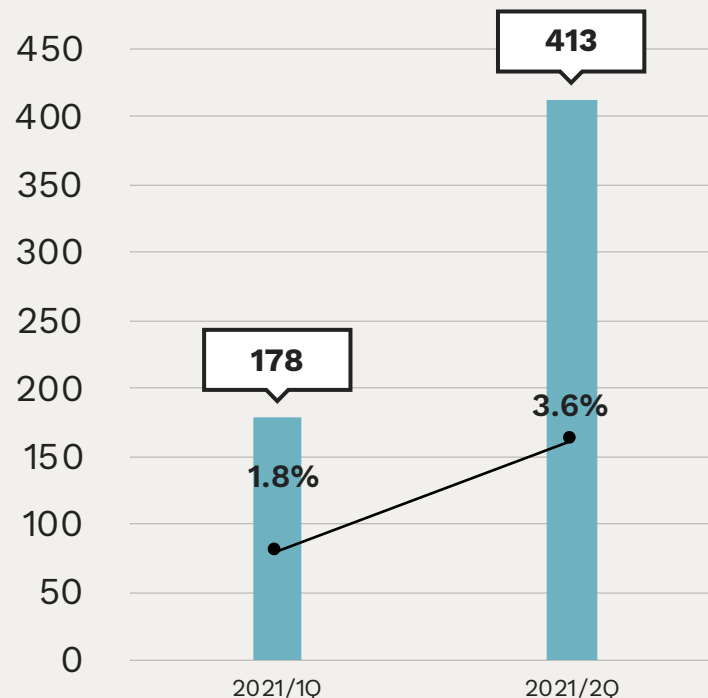
当四半期経常利益 6億36百万円

前四半期比：4億6百万円増（176.9%増）

経常利益率：5.5%（3.2ポイント増）

親会社株主に帰属する 四半期純利益の 前四半期比較

単位：百万円



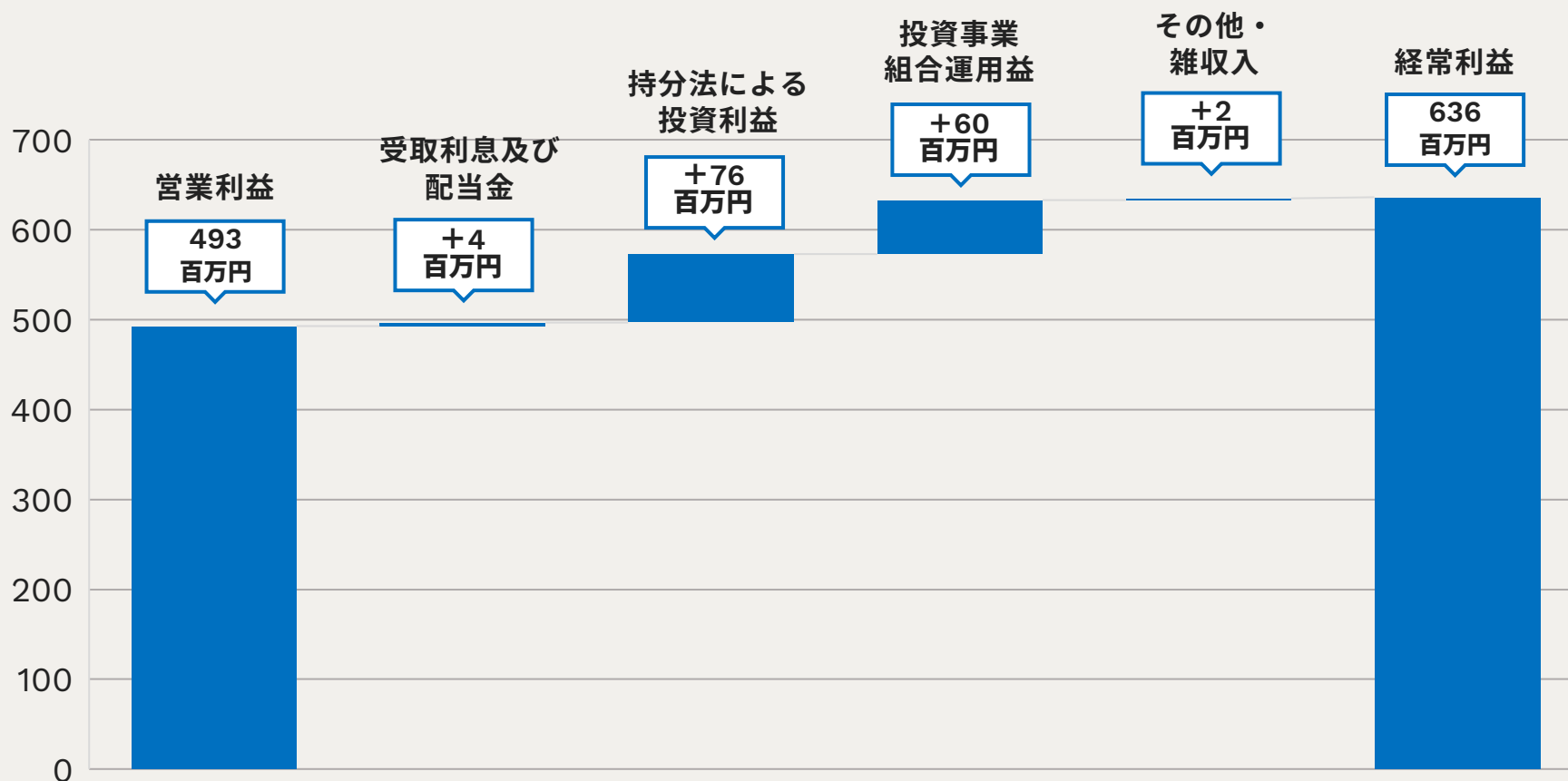
親会社に帰属する

当四半期純利益 4億13百万円

前四半期比：2億34百万円増（131.2%増）

利益率：3.6%（1.8ポイント増）

経常利益の推移



単位：百万円

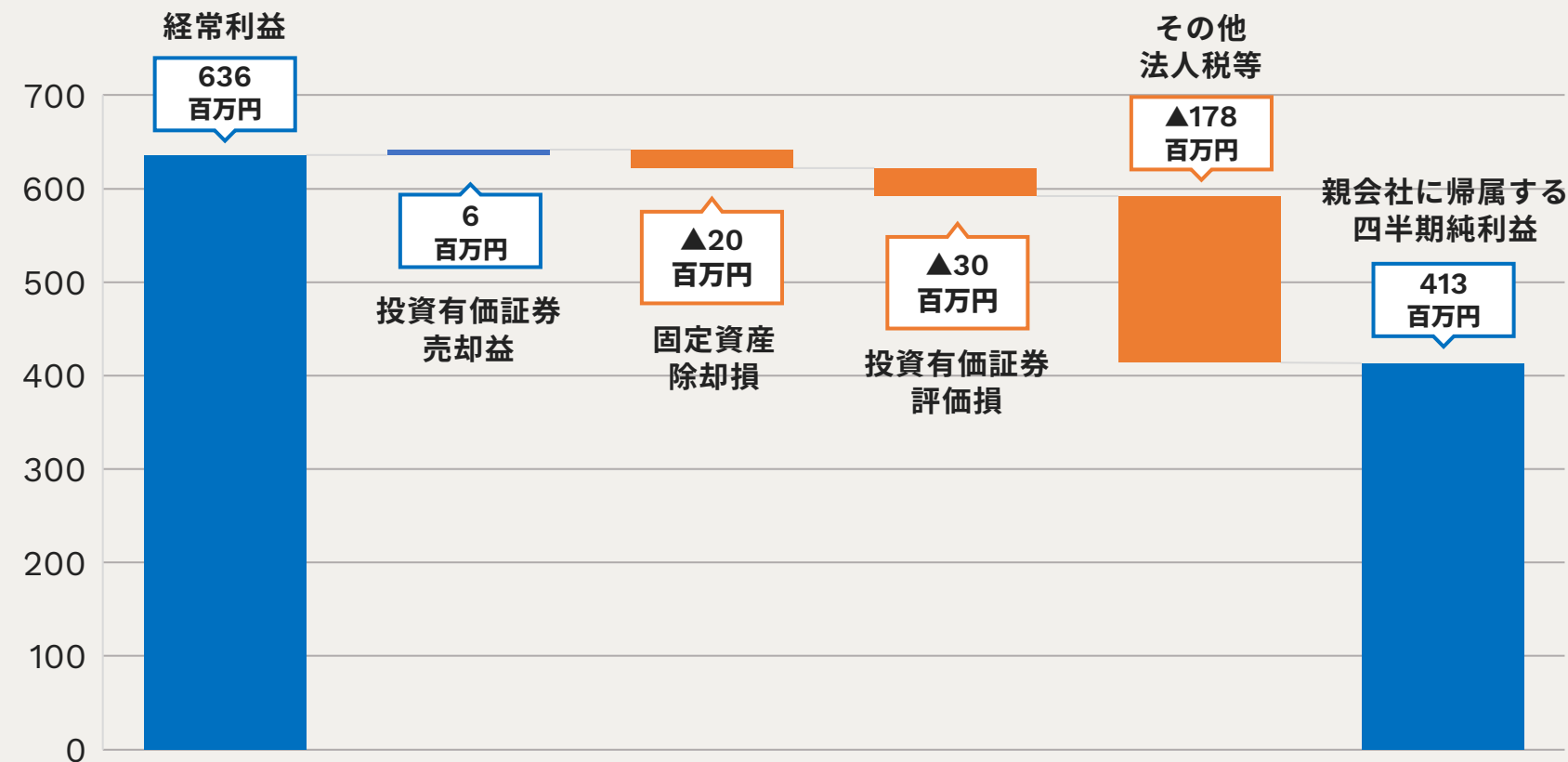
受取利息及び配当金 . . . 4百万円

投資事業組合運用益 . . . 60百万円

持分法による投資利益 . . . 76百万円

その他・雑収入 . . . 2百万円

親会社株主に帰属する四半期純利益の推移



単位：百万円

投資有価証券売却益

・・・ 6百万円

固定資産除却損

・・・ ▲20百万円

投資有価証券評価損

・・・ ▲30百万円

その他法人税等

・・・ ▲178百万円

2.

Chapter2 : business overview

事業概況

新型コロナウイルス(COVID-19)の影響について

当社グループの事業領域がオンライン中心のため、2021年3月期第1四半期に引き続き2021年3月期第2四半期についても、業績に対する大きな影響はありませんでした。

※下記は、新型コロナウイルスの影響のみについての記載となり、通常の営業活動による売上高・利益の増減は考慮しておりません。

マンガアプリ

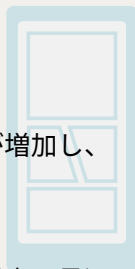
事業規模：大

【第2四半期（実績）】影響：プラス

第1四半期に引き続き、外出自粛の影響により需要が増加し、広告費も増加傾向。

【第3四半期（見込）】影響：多少プラス

外出自粛の緩和に伴い、広告費も第2四半期よりは減少の見込。



VOD（ビデオ オン デマンド）

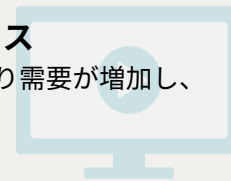
事業規模：中

【第2四半期（実績）】影響：多少プラス

第1四半期に引き続き、外出自粛の影響により需要が増加し、広告費も増加傾向。

【第3四半期（見込）】影響：なし

外出自粛の緩和に伴い、広告費も新型コロナウイルス感染症拡大前の状況に戻る見込。



コマース

事業規模：小

【第2四半期（実績）】影響：多少プラス

第1四半期に引き続き、オンラインでの消費行動の増加に伴い、販売が順調に推移。

【第3四半期（見込）】影響：なし

新型コロナウイルス感染症拡大前の状況に戻る見込。



ゲームアプリ

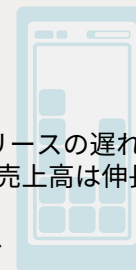
事業規模：大

【第2四半期（実績）】影響：多少マイナス

第1四半期に引き続き、開発社の状況から新規リリースの遅れで広告出稿の遅れも発生。（通常の営業活動により売上高は伸長）

【第3四半期（見込）】影響：多少マイナス

第2四半期の状況が完全には回復しない見込。



新型コロナウイルス(COVID-19)の影響について

当社グループの事業領域がオンライン中心のため、2021年3月期第1四半期に引き続き2021年3月期第2四半期についても、業績に対する大きな影響はありませんでした。

※下記は、新型コロナウイルスの影響のみについての記載となり、通常の営業活動による売上高・利益の増減は考慮しておりません。

金融

事業規模：大

【第2四半期（実績）】影響：マイナス

個人消費支出の減少に伴い、個人向けのローン、クレジットカード商品などの検索数が減少した事で、広告費も減少傾向。

【第3四半期（見込）】影響：マイナス

第2四半期の状況が継続する見込。

海外広告

事業規模：中

※海外子会社の決算期は12月のため、第2四半期は4～6月、第3四半期は7～9月となります。

【第2四半期（実績）】影響：なし

中国、台湾のブランド広告事業はマイナスの影響があるものの、アプリ広告事業では広告費が増加。

【第3四半期（見込）】影響：なし

ブランド広告事業は完全には回復しない見込。
アプリ広告事業は引き続き広告費が増加見込。

越境EC

事業規模：小

【第2四半期（実績）】影響：多少マイナス

7月より国際スピード郵便が再開したため、第1四半期から回復基調。

【第3四半期（見込）】影響：なし

一部の影響は継続する可能性があるものの、おおむね新型コロナウイルス感染症拡大前の状況に戻る見込。

ブランド

事業規模：小

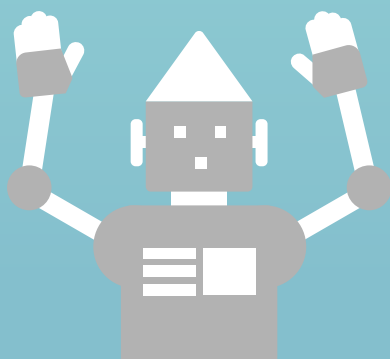
【第2四半期（実績）】影響：マイナス

第1四半期に引き続き、ブランド広告主の出稿控えや出稿延期により減少。

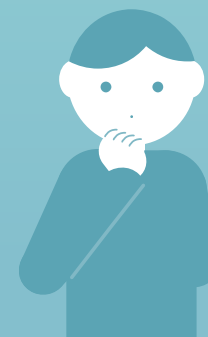
【第3四半期（見込）】影響：多少マイナス

第2四半期の状況が一定程度は回復する見込みがあるものの、完全には回復しない見込み。

人と機械の共生



人にはできないことを
機械化



機械にはできないことを
人に集約

+ パフォーマンスの **最大化** +

The background features a dark space with several concentric circles in white, yellow, and blue. Scattered throughout are white dotted lines forming various geometric shapes, including triangles and polygons. The Unicorn logo, a white hexagon with a stylized 'U' inside, is positioned to the left of the text.

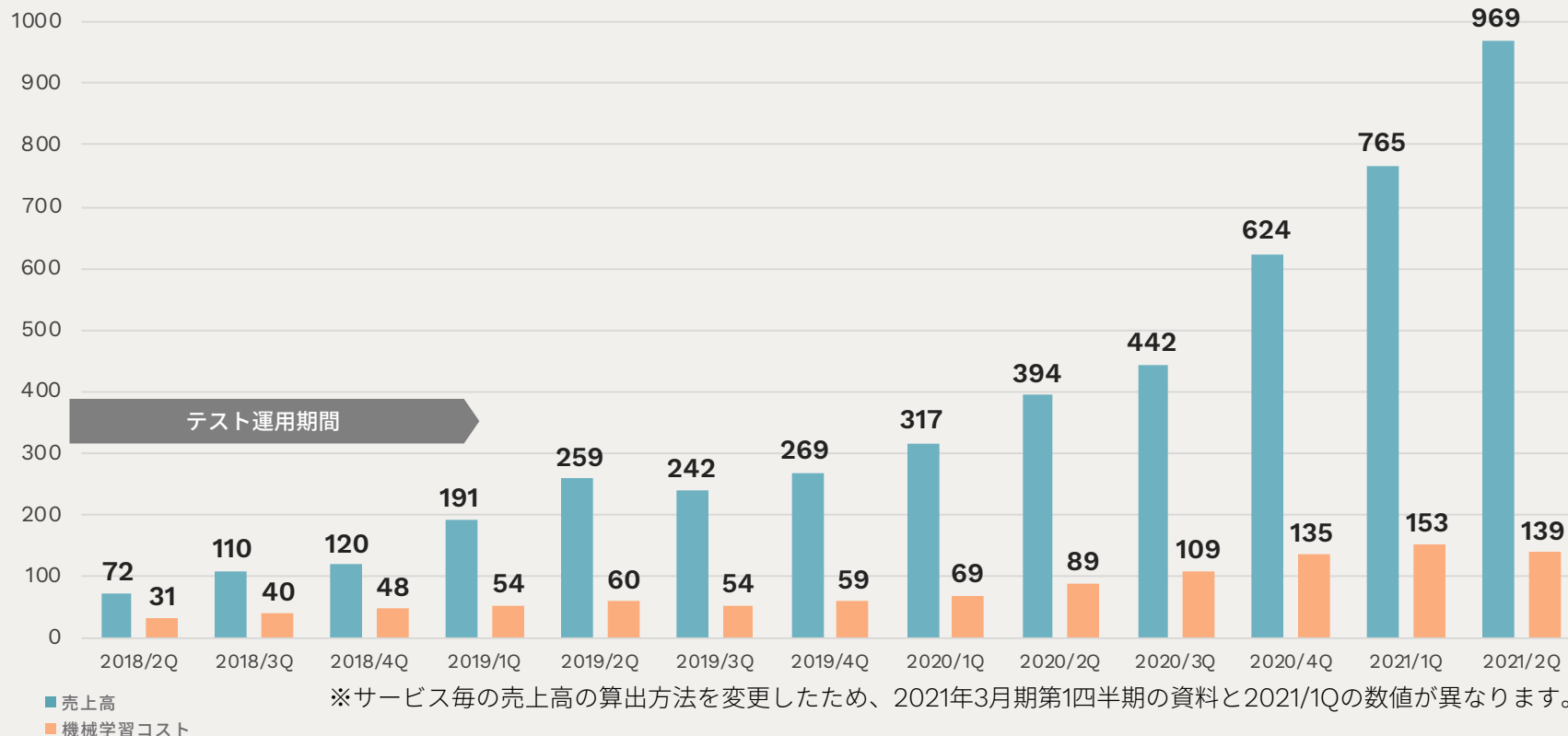
UNICORN
REDEFINE DIGITAL MARKETING

UNICORNの進捗

second quarter

UNICORNの売上高／機械学習コスト推移

単位：百万円



**売上高は前年同期の246%と大幅に伸長。
引き続き、機械学習も加速させ順調に精度を向上。**

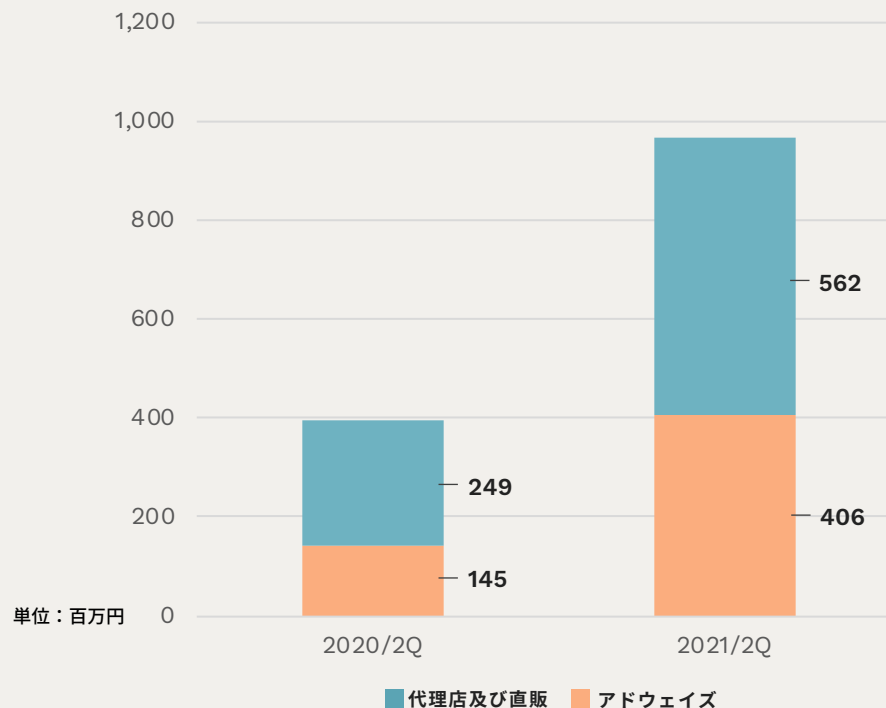
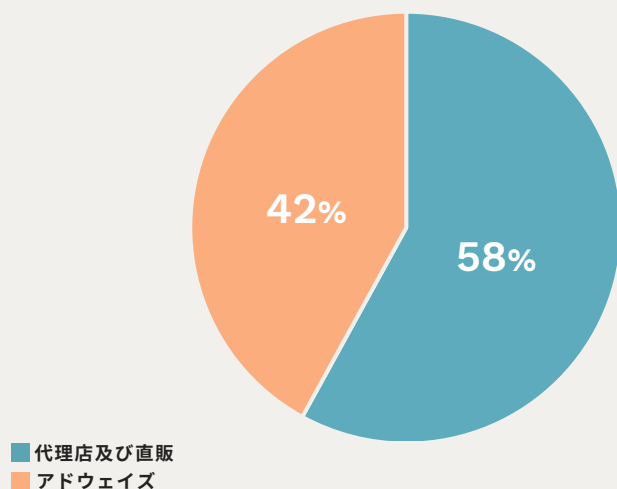
About UNICORN

UNICORNの進捗

second quarter

代理店への販売状況

2021年3月期2Q実績



UNICORNを主要代理店に開放

CyberAgent.

CYBER

Digital Garage

D2CR

irep
a cycle of success, with us

opt

SEPTENI

※名称順

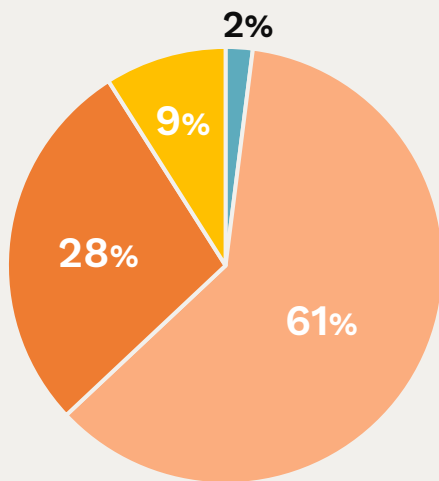
About UNICORN

UNICORNの進捗

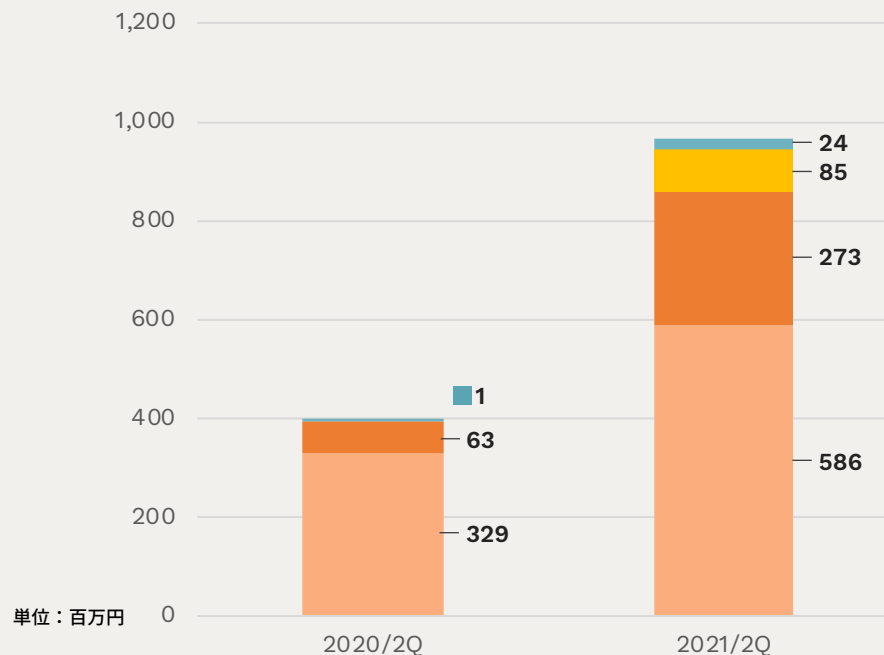
second quarter

ジャンル別進捗

2021年3月期2Q実績



■ その他 ■ VOD ■ ゲーム ■ マンガ



■ その他 ■ VOD ■ ゲーム ■ マンガ

新たな案件ジャンルの伸長

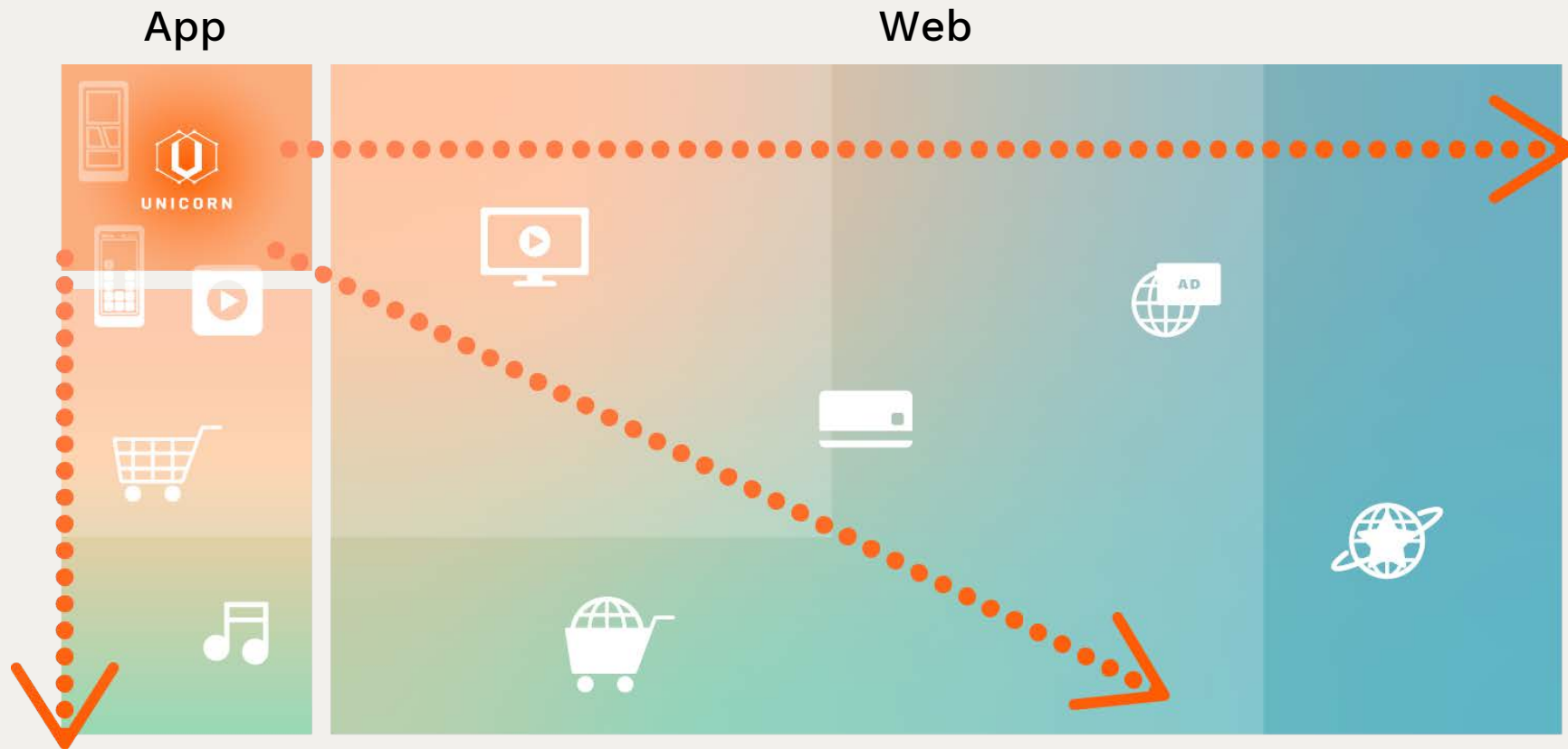
ゲーム・VOD・その他領域は順調に推移。

可処分時間の増加に伴い、マンガが大幅に伸長。

About UNICORN

UNICORNの可能性

second quarter



**Web領域クライアントの拡大を進め
更なる成長を続ける。**

About UNICORN

ブランド広告主

への

取り組み

先進的な広告手法

second quarter

UNICORN Interactive AD



最先端の
クリエイティブ
フォーマット

Banner／Video
Reward Video
Native／Interactive



UNICORNでの
高精度な
ターゲティング

コンテキスト／ロケーション
デモグラフィック
キャリア／承認リスト
(approved list)

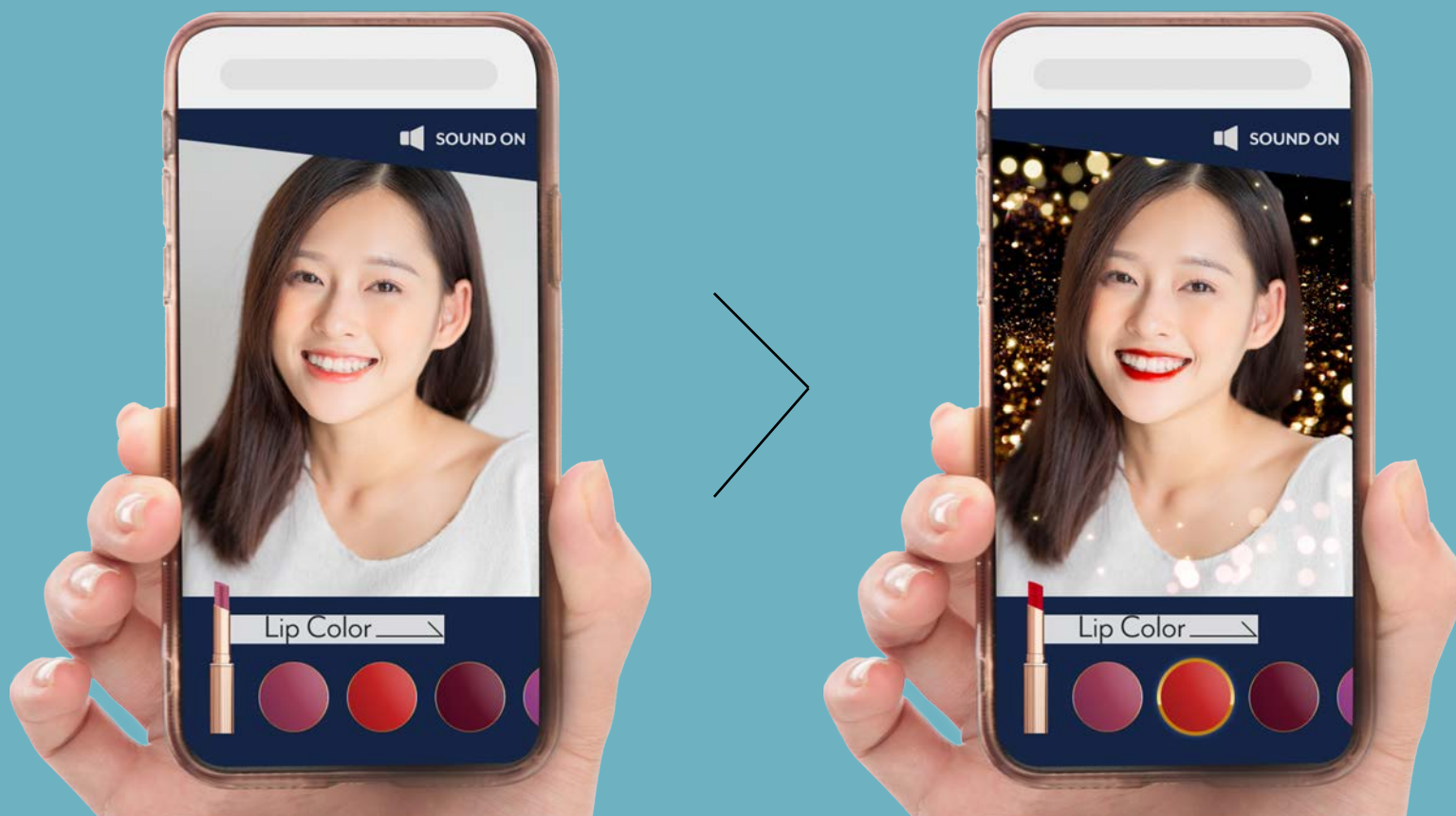
これまでに無かったクリエイティブで、
これまでは出会えなかったユーザーと
全く新しい形のコミュニケーションを実現。

AR バーチャルメイク

second quarter

ユーザーの顔をスマートフォンのブラウザ上で認識し、リップ等の商品を実際にメイクしたかのようなバーチャル体験が可能です。ブランドオリジナルの背景やフィルター、BGM等を用意し、よりブランドの世界観を体験いただける全く新しい形の体験型広告です。

Brand ads



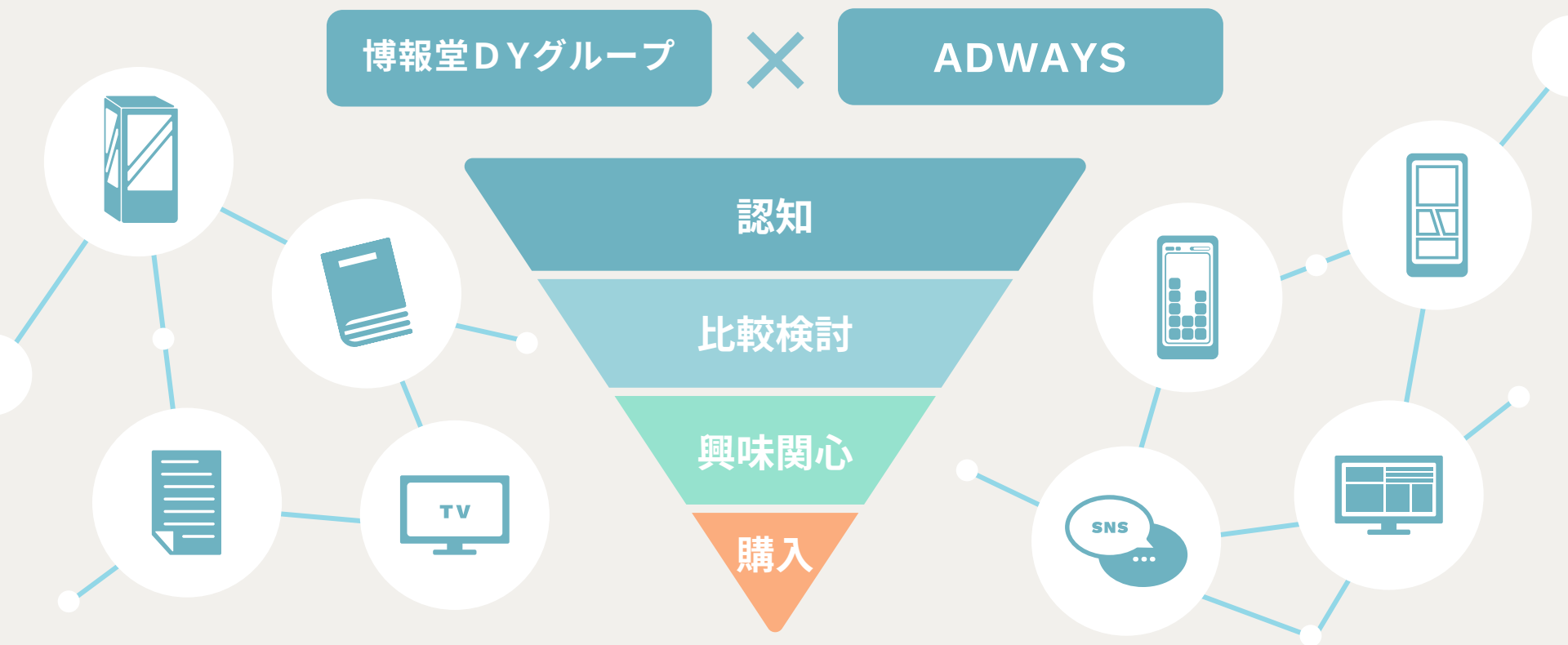
※画像はイメージです。

博報堂DYメディアパートナーズ

資本業務提携の
進捗

TV&Digitalの統合プランニングによる包括的なマーケティング支援

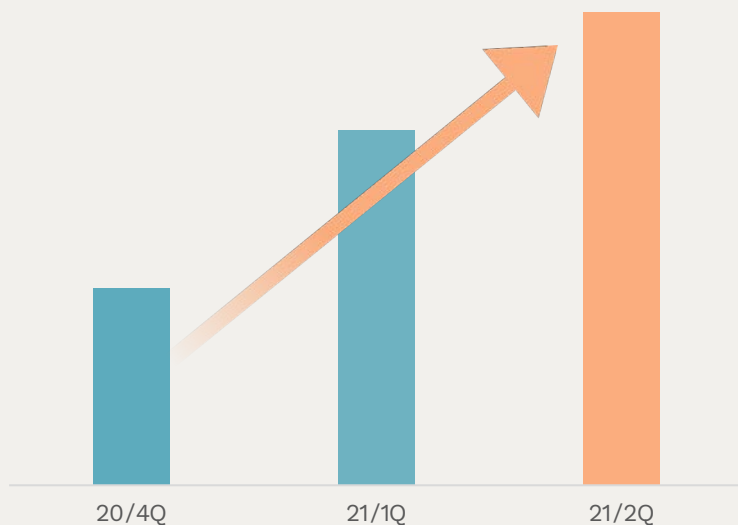
フルチャネル・フルファネルでの包括的なマーケティング支援を実現。
マルチニーズ、マルチターゲットに対してアプローチが可能。



資本業務提携の進捗

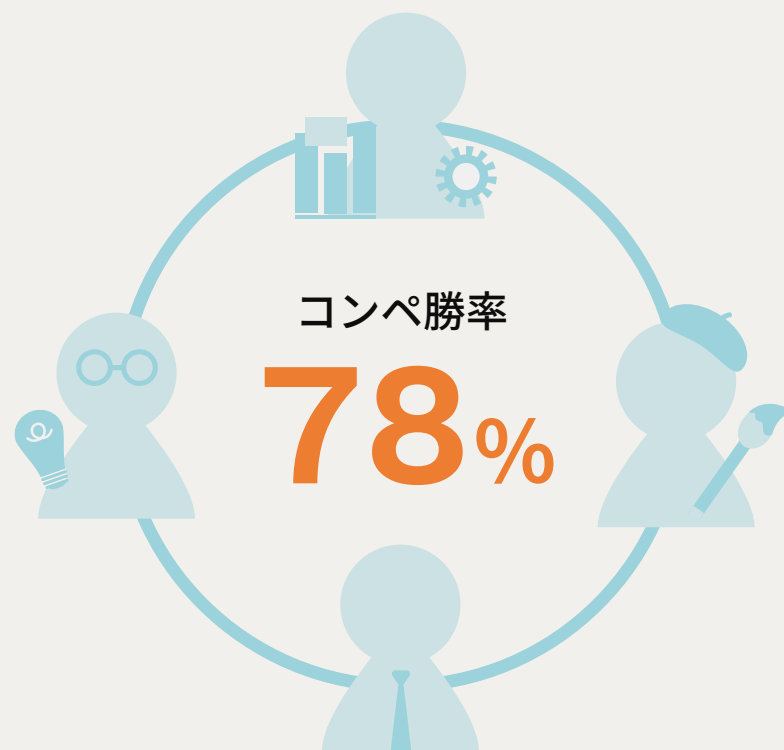
second quarter

博報堂DYグループ協業 アカウント数推移



アカウント数も順調に増加。

選任チーム発足による 体制強化



※2020年9月末時点



Beyond Everything Internet

インターネットの全てを越えていく

はい、すげー
みんなの初めて

本日はありがとうございました

本資料は株式会社アドウェイズの事業及び業界動向についての株式会社アドウェイズによる現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確かさがつきまとっています。既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確かさ、その他要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。株式会社アドウェイズは将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、発表日現在において利用可能な情報に基づいて、株式会社アドウェイズにより2020年11月6日現在においてなされたものであり、様々な要因の変化等によって、実際の業績とは異なる可能性がありますことをご了承ください。

3.

Chapter 3 : Supplementary materials

補足
資料

連結売上高 年間業績推移

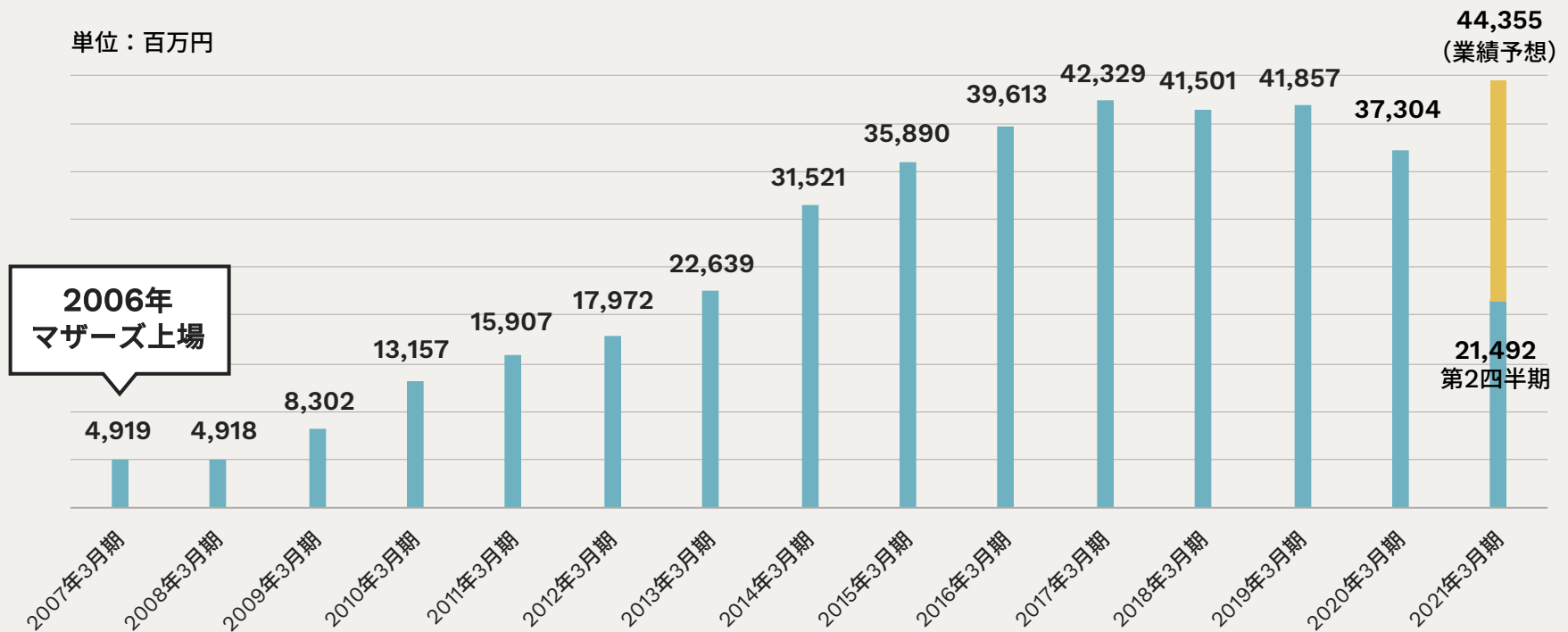
PC/フィーチャーフォン
アフィリエイト事業に注力

スマートフォン広告事業
の開始と拡大

海外への注力

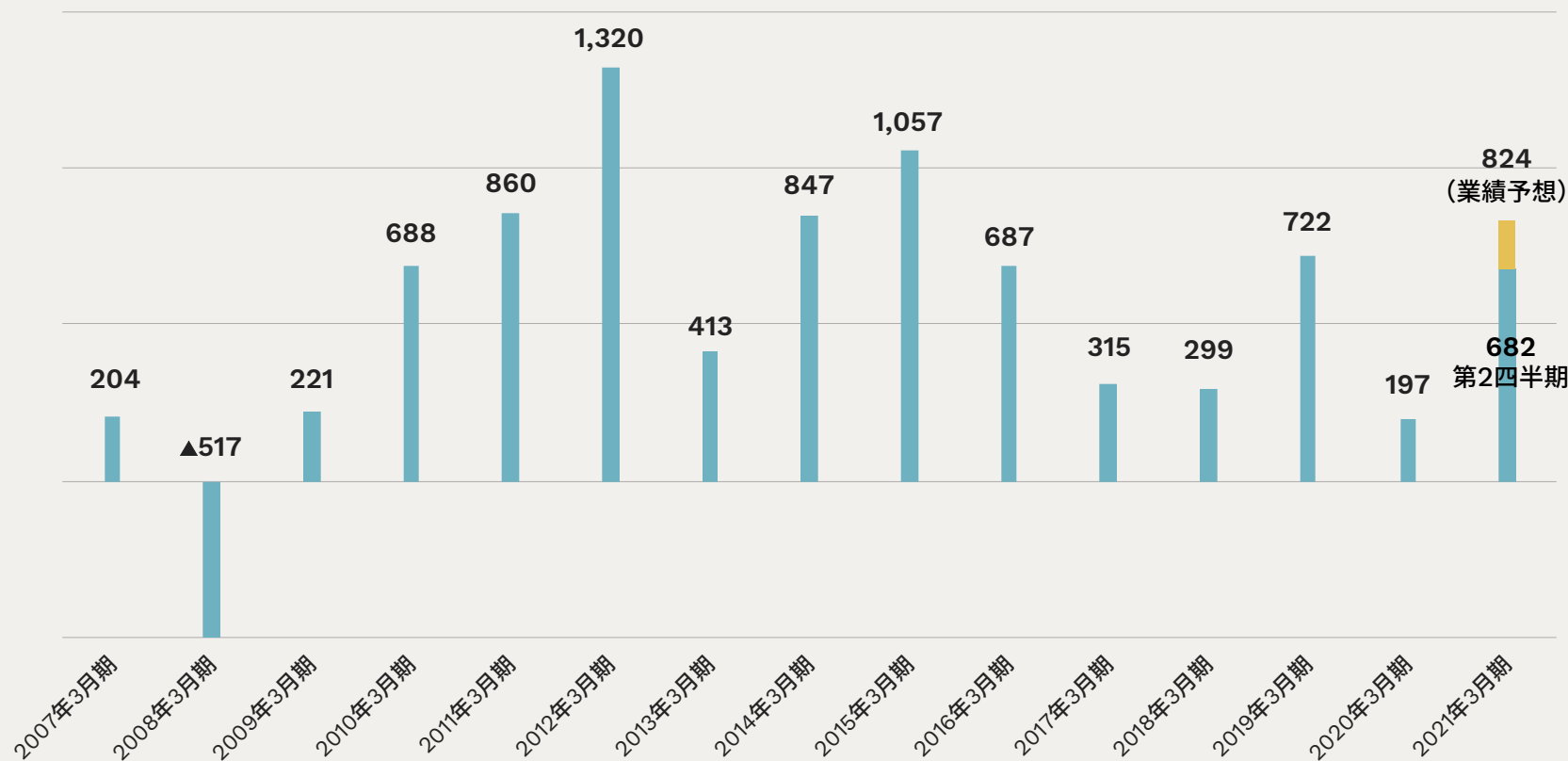
新規プロダクト
への注力

単位：百万円



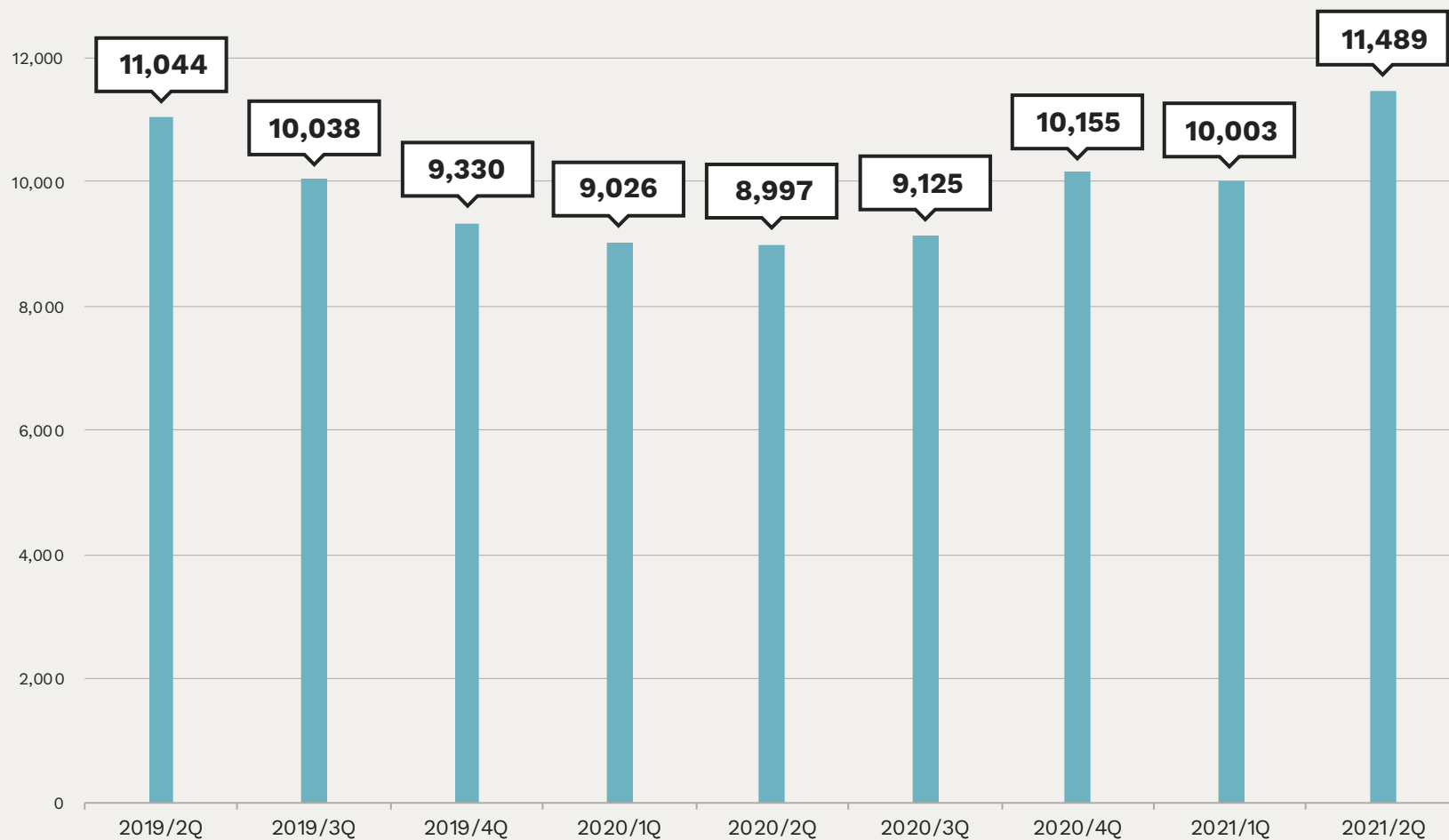
連結営業利益 年間業績推移

単位：百万円



連結売上高 四半期推移

単位：百万円



連結売上原価 四半期推移

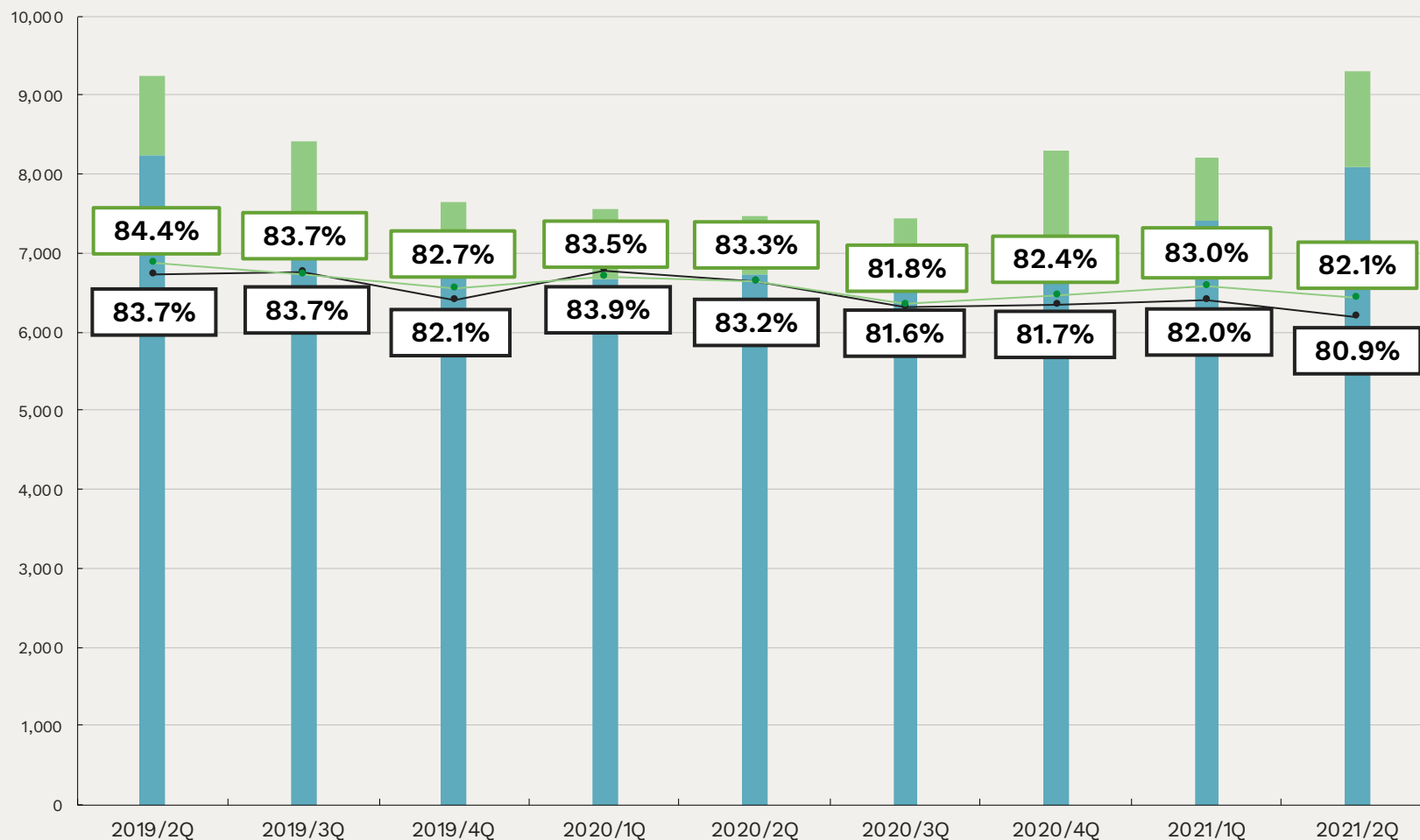
単位：百万円

掲載料

その他原価

対連結売上高売上原価率

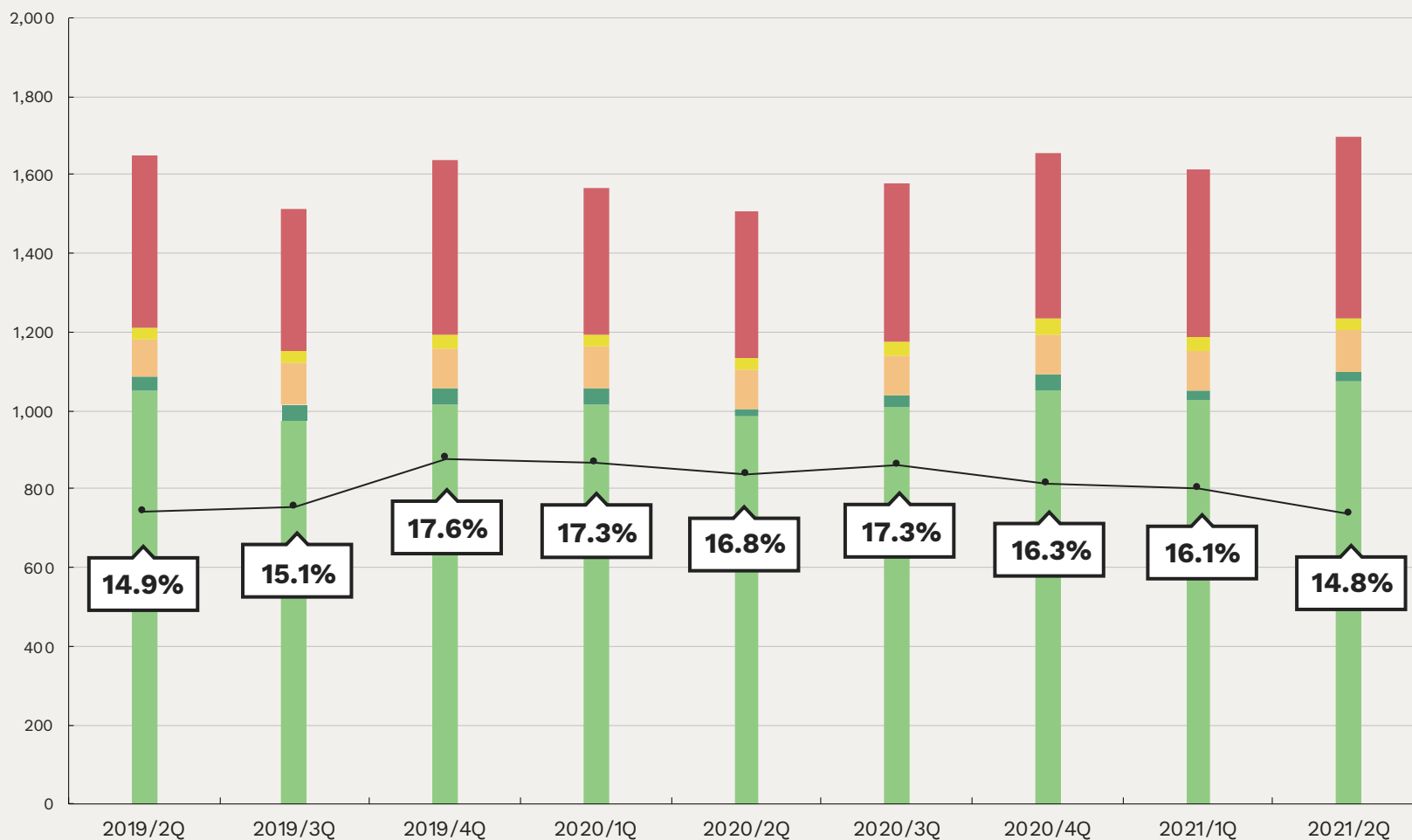
対単体売上高掲載料率



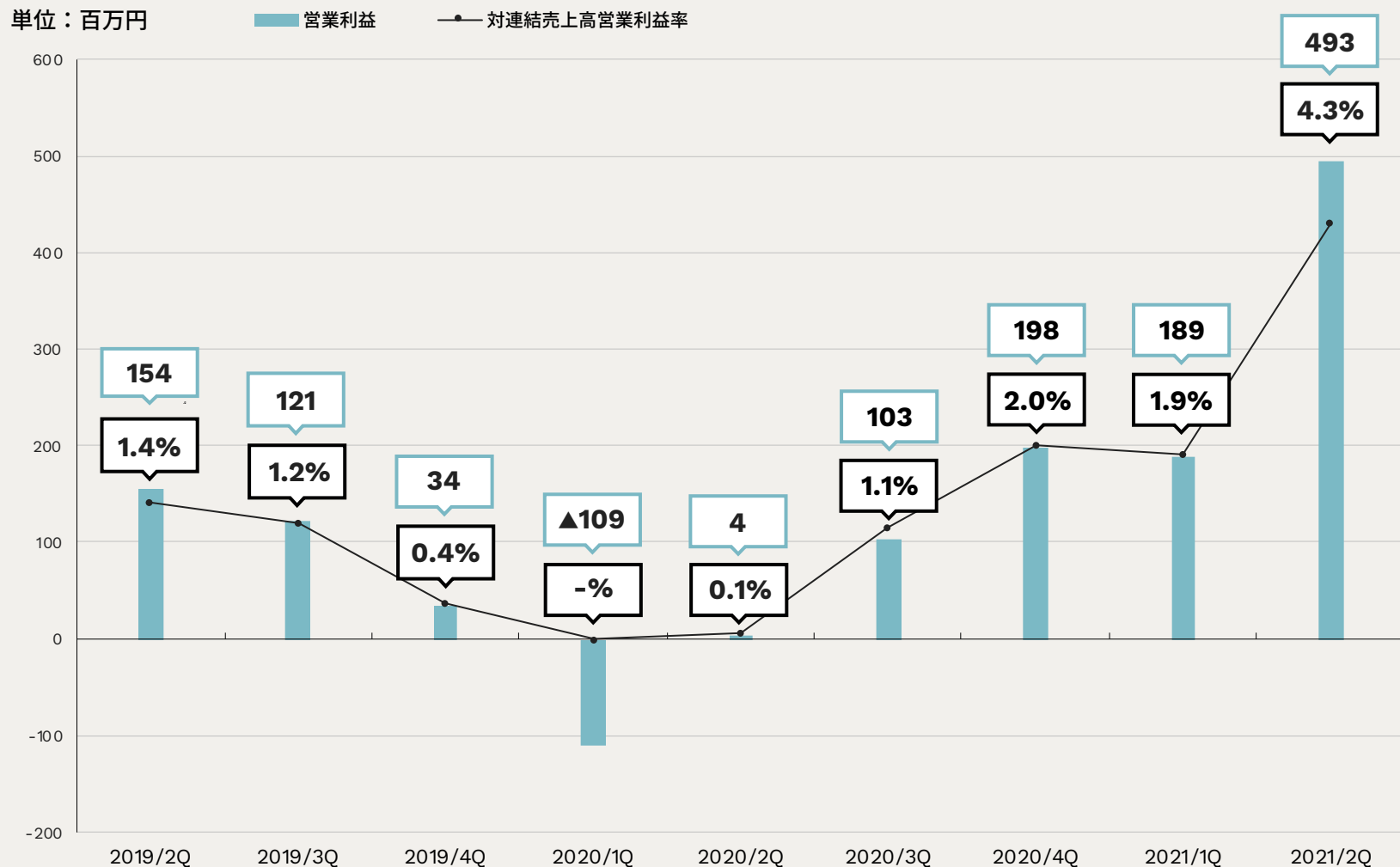
連結販管費 四半期推移

単位：百万円

人件費 採用教育費 地代家賃 減価償却費 その他経費 対連結売上高販管費率



連結営業利益 四半期推移

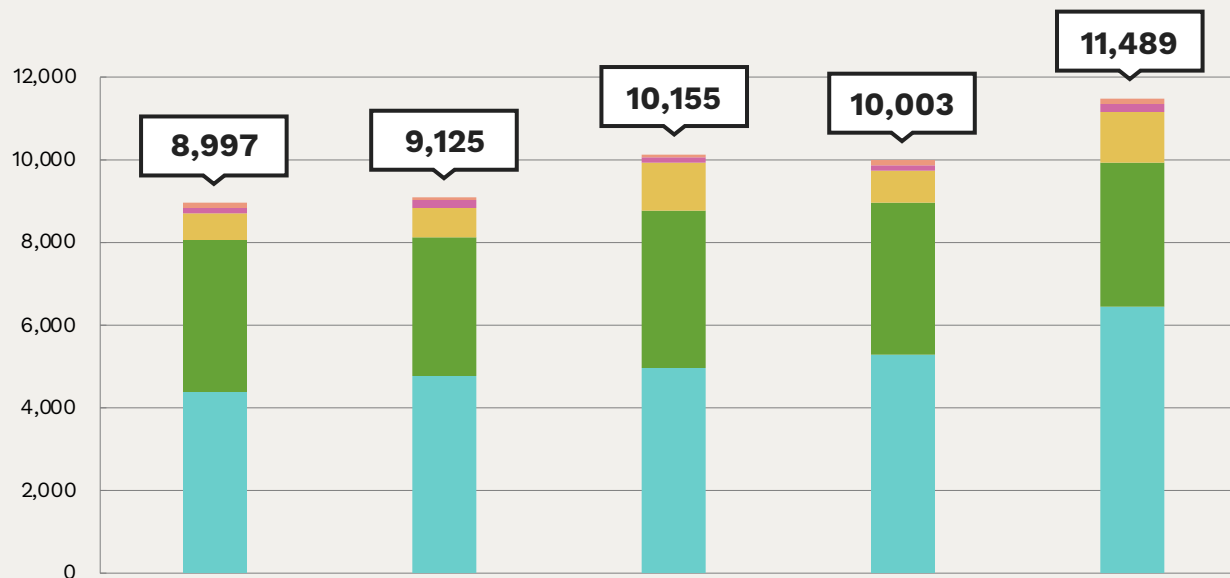


連結貸借対照表(前四半期比)

[単位：百万円]

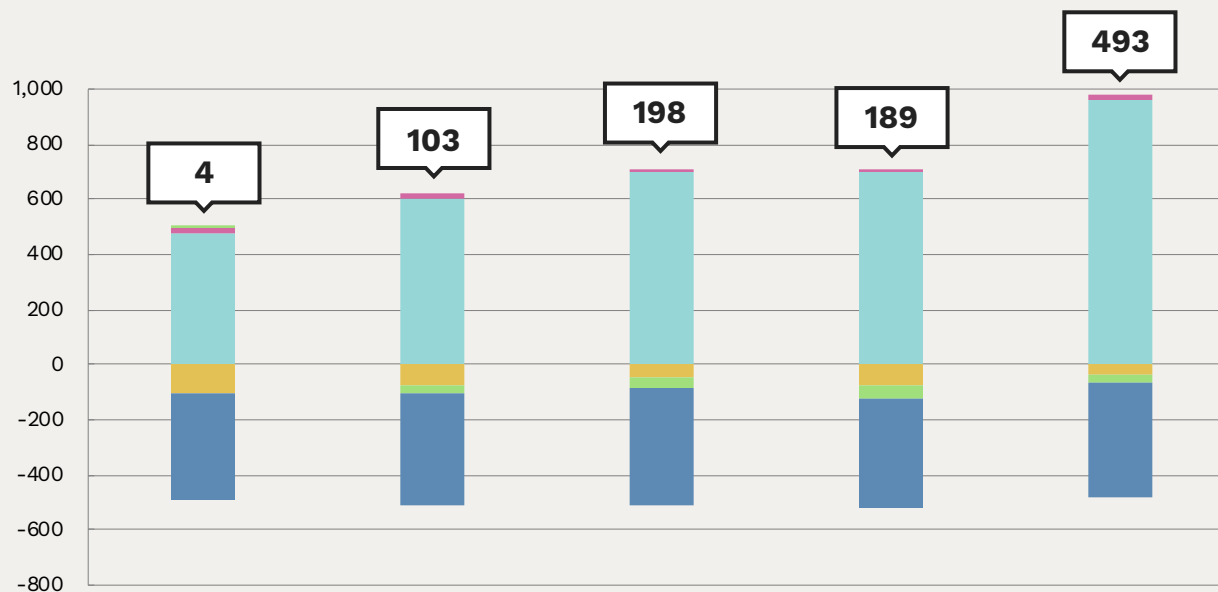
	2021年3月期2Q	2021年3月期1Q	増減額	増減率
流動資産	17,664	16,392	+1,272	+7.8%
(現金預金)	11,361	10,800	+561	+5.2%
固定資産	2,809	2,745	+63	+2.3%
総資産合計	20,474	19,137	+1,336	+7.0%
流動負債	7,333	6,379	+954	+15.0%
固定負債	149	185	▲36	▲19.7%
負債合計	7,483	6,565	+917	+14.0%
純資産合計	12,991	12,572	+418	+3.3%

セグメント内訳別連結売上高構成比 四半期推移



						前四半期比	
	2020/2Q	2020/3Q	2020/4Q	2021/1Q	2021/2Q	増減額	増減率
スマートフォン	4,396	4,765	4,957	5,306	6,458	+1,151	+21.7%
インターネット	3,670	3,379	3,784	3,629	3,446	▲182	▲5.0%
海外	624	704	1,167	814	1,261	+446	+54.9%
メディアコンテンツ	156	153	162	146	190	+43	+30.0%
その他	148	122	82	106	132	+26	+24.5%
合計	8,997	9,125	10,155	10,003	11,489	+1,485	+14.9%

セグメント内訳別連結営業利益構成比 四半期推移



							前四半期比	
		2020/2Q	2020/3Q	2020/4Q	2021/1Q	2021/2Q	増減額	増減率
■	広告	480	605	699	697	960	+263	+37.8%
■	海外	▲100	▲79	▲50	▲77	▲34	+43	—
■	メディアコンテンツ	15	14	10	11	17	+6	+56.2%
■	その他	1	▲21	▲38	▲49	▲27	+22	—
■	消去又は全社	▲393	▲414	▲423	▲392	▲423	▲31	—
	合計	4	103	198	189	493	+304	+160.8%

※2020/1Qよりセグメント名称をアプリ・メディアからメディアコンテンツに名称を変更しております。

当社グループの従業員数 四半期推移



単位：名		2019/2Q	2019/3Q	2019/4Q	2020/1Q	2020/2Q	2020/3Q	2020/4Q	2021/1Q	2021/2Q
■	日本アドウェイズ	512	509	510	533	521	512	506	533	535
■	中国アドウェイズ	80	80	78	84	95	91	88	82	83
■	国内子会社	82	93	90	102	99	96	100	102	100
■	海外子会社（中国以外）	91	91	90	85	87	92	96	98	104
■	派遣／アルバイト等	143	129	123	110	98	113	125	109	139
合計		908	902	891	914	900	904	915	924	961

会社概要

会社名	株式会社アドウェイズ（英名：Adways Inc.）	
設立年月日	2001年2月28日	
事業概要	インターネット関連事業	
代表者氏名	岡村 陽久	
資本金	1,605百万円	[2020年9月末日現在]
売上高	37,304百万円	[2020年3月期連結]
従業員数 ※臨時雇用者含む	961名（グループ全体）	[2020年9月末日現在]